

SSKW

いろはに通信

No.56

Living Center for Independent W いろは



←QRコードを読み込んで、いろはに通信をカラーで楽しもう！

- お花見イベント…2 いばけんつパレード…3 「道草」上映会…4
いぶきカフェ…5 ほっとらいふ来訪…6 赤塚駅改修…7
高速道路割引…8 当事者コラム…9

ホームページ、Facebookもぜひご覧ください！→

お花見イベント

4月1日(土)に水戸市にある四季の原でお花見イベントを行いました。
利用者さんや会員さん、介助者さんやその家族などが参加してくれま
した。

今年^{ことし}は桜^{さくら}の開花^{かいが}が早^{はや}く、予定^{よてい}して
いた日程^{にってい}まで桜^{さくら}がもつか心配^{しんぱい}でし
たが見事^{みごと}に満開^{まんがい}で、天気^{てんき}も快晴^{かいせい}で、
絶好^{ぜっこう}のお花見日^{おはなみ}和^{びより}でした！
だっ広^{ひろ}ーい芝生^{しばふ}の上^{うえ}にレジャーシ
ート^しを敷^ふいてみんなでお弁当^{べんとう}を食^たべ
ながら、お喋^{しゃべ}りしながら、楽し^{たの}しい時間^{じかん}
を過^すぎました。



お弁当^{べんとう}を食^たべ終わ^おると、子供^{こども}たちと介助者^{かいじょしゃ}でサッカー^{しゃしん}したり、写真^{しゃしん}
撮^{さつえい}影^いしたり、差し入^{さし}れで頂^{いた}いたおやつ^{たの}を楽し^{じゆう}んだり、みんな自由^{じゆう}
に楽し^{たの}んでいて、なんだかあつという間^まに時間^{じかん}が過^すぎちゃいました。

コ^かロ^{たいめん}ナ^{こうりゆう}禍^ででなかなか対^{たいめん}面^{こうりゆう}での交^で流^{おも}が出来^{たの}ませんでしたが、これ^かから
またみんな^{あつ}で集^{あつ}まってワイワイ^で出来^{おも}ると思^{たの}うととても楽し^{たの}みです！こ
れ^かからたくさん^{かいさい}イベント^{こうりゆう}を開^で催^{おも}して、みなさん^{かいさい}と交^{こうりゆう}流^で出来^{おも}たらと思^{たの}うの
で、いろは一同^{いちどう}お待^まちしています！！

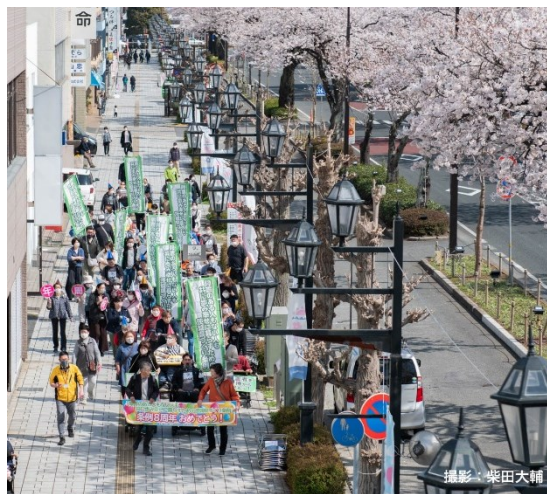
(ちなみにこのお花見の後^{はなみ}みんな日^{あと}焼^ひけが大^{たいへん}変^がだった^{がつ}そうです。4月の
紫^{しがい}外^{せん}線^{おそ}恐^{おそ}るべし、。それ^{おそ}も
また思^{おも}い出^でということ^{おも}で)



すずき ひとみ
鈴木 仁美

祝 茨城県障害者権利条例8周年

しょうがい ひと ひと とち
 「障害のある人もない人も共に
 あゆ しあわ く いばらきけん
 歩み 幸 せに暮らすための茨城県
 じょうりい しこう しゅうねん むか
 づくり条例」が施行8周年を迎えま
 した。コロナ禍によって中止を余儀
 なくされてきた条例施行記念パレ
 ードですが、今年(ことし)は3年(ねん)ぶりに開催
 することができました。茨城県
 ひたちし そら じょうりいしこう
 日立市の空は、まるで条例施行8



しゅうねん いわ かいせい へいわとお さくらなみき ひ
 周年を祝ってくれているような快晴で、平和通りの桜並木はこの日を
 ま い まんかい
 待っていたと言わんばかりに満開となりました。

じもと ひたちし ちょうかくしょうがいしやきょうかい ひたちしめん かい いばらき
 地元、日立市の聴覚障害者協会、ハートねっと日立市民の会、茨城
 しょうがい ひと けんりじょうりい かい やくいん ねが
 に障害のある人の権利条例をつくる会(いばけんつ)の役員をお願い
 いばらきけんしんたいしょうがいしやふくしきょうざい いばらきけんて いくせいかい
 している茨城県身体障害者福祉協議会、茨城県手をつなぐ育成会、
 いばらきけんせいしんほけんふくしかいれんごうかい さんか けんがい
 茨城県精神保健福祉会から参加がありました。また、県外から
 とうきょう にほんかいぎ みなさま ぐんまけん じょうしゅう
 も、東京のDPI日本会議の皆様や、群馬県のCIL上州プロジェクトの
 みなさま さんか そうぜい めい こ
 皆様にも参加いただき、総勢80名を超えるパレードになりました。

こんご じょうりい しゅうち りか いけいはつ じんりよく おち
 今後も条例の周知、理解啓発に尽力していきたいと思ひます。ご
 さんか みなさま きょうりよく みなさま
 参加いただいた皆様、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。
 た。

やぎ きょうた
 八木 郷太



映画「道草」上映会&講演会

重度の知的障害者が介助者の支援を受けて地域で一人暮らしをする。そんな生活をリアルに映したのが「道草」というドキュメンタリー映画です。映画には一人暮らしをしている重度知的障害者の他にも、一人暮らしを目指して奮闘する当事者とその家族などの生活が記録されています。この映画では当事者の親や地域での一人暮らしを支援する介助者へのインタビューを交えて、重度の知的障害者がどのように地域で一人暮らしをしているのか、どんな経緯で一人暮らしを始めたのか、どう介助者が寄り添うかなどリアルな生活を観ることができます。それと同時に、施設や病院や親元だけが障害者の生きる場所ではないこと、福祉制度を利用することで重度障害者が地域で生きることが可能であることをハッキリと知ることができます。

上映後には、映画の中にも登場する「リョースケ」の父親で、早稲田大学教授の岡部先生の講演会も行われました。リョースケさんは介助者の支援を受けながら地域で一人暮らしをしています。岡部先生は講演会の中で日本の知的障害者の施設入所の現状を欧米などと比較しながら、重度の知的障害者が地域で生活するために必要な福祉制度、制度を利用する障害者の権利についてお話してくださいました。

今回の上映会は、いばけんつ(茨城に障害のある人の権利条例をつくる会)主催により、2月18日につくば市で、同26日に日立市で開催されました。

自立生活センターいろはでも、重度の知的障害者の一人暮らしを支援しています。支援が始まった当初は、本人からの意思表示は少なく、本人の意思を読み取るのに苦労しました。しかし、介助者は1対1の関わりのなかで、一つ一つの反応に寄り添い続けました。その結果、今では好き嫌いややりたい事を表現してくれるようになり、本人らしい生活ができるようになりました。ぜひ多くの人に重度の知的障害者にも、このような当たり前の地域生活が選択肢の一つにあるということを知ってほしいと思います。

八木 郷太



ほつとらいふ来訪

がつ にち もく にち ど やまがた じりつせいかつ みな らいほう
4月13日(木)～15日(土)、山形の自立生活センターほつとらいふの皆さんがはるばる来訪して
くださいました！



よてい か め かんこう べんきょうかいこうりゅうかい
予定では2日目から観光や勉強会交流会を
するはずでしたが、きゅうきよ にちめ よる
居酒屋にみんなで集まり交流しました。ほつ
とらいふの皆さんとはいろはメンバーでやまがた
ほうもん がつらいらい さいかい
に訪問した10月以来の再会でした。

か め かんこう いばらき かんこうめいしよ ひと こくえい かいひんこうえん さんぼ
2日目は観光をしました。茨城の観光名所の一つである国営ひたち海浜公園でお散歩しながら
ネモフィラを見ました。ネモフィラが咲いているみはらしの丘という場所は人がすごい多いし
きゅう のぼ ざか くだ さか おか きょうりよく ある たんのう
急な登り坂と下り坂、、、その丘をみんなで協力しながら歩いてネモフィラを堪能して、その
あと なかみなと いちば ちゅうしょく た よる か だ かつき いちば
後は那珂湊のおさかな市場で昼食を食べて夜の買い出しをしました。活気いっぱいの市場を
たんさく てま すし くざい かいせん こうにゆう じむしょ あつ べんきょうかい
探索しながら手巻き寿司の具材や海鮮を購入しました。そして事務所に集まって勉強会をし
ました。ほつとらいふさんからの質問に答える時間や当事者スタッフとコーディネーターにわか
れて意見交換会の時間を過ごしました。2日目の夜は交流会！！買って来た具材で手巻き寿司
をつく ほたて やはまぐり かき た はなし も あ
を作ったり、ほたてやはまぐり、牡蠣を食べながらたくさんお話をして盛り上がりました。

ほんとう こ かかん す たんだい
本当に濃い2日間を過ごしました。他団体と
じょうほうきょうゆう べんきょう こうりゅう だんたい いしき
の情報共有や勉強、交流は団体の意識
たか あほんとう だいじ じかん
を高め合える本当に大事な時間なんだなと
さいかくにん
再確認しました。

あ だんたい
コロナも明けてこれからたくさんの方の団体さん
あ たの
に会えるのが楽しみです。

すずき ひとみ
鈴木 仁美



いぶきカフェ便り

日立市で4月2日(日)に開催された、日立さくらロードレース

にいぶきカフェのメンバーと参加してきました。

さくらロードレースには「自立生活センターいろは」として何度か出場した経験はありますが、「いぶきカフェ」としては初めての参加となりました。私自身も5年ぶりの参加でウキウキ気分でした。

でも人生はそううまくいかず、当日の天気は気温が低くて風も強く寒さに拍車をかけて、呼吸器ユーザーには過酷な条件となりました。しかし、「いぶきカフェ」メンバーはそんなことでへこたれることはありません。みんなで厚着をして戦闘力を高めて、寒さという敵を倒してみんなで仲良く完走できました。



実は参加したのは「のんびりお散歩コース」だったので、満開の桜の下でマラソンと桜を思う存分に楽しむことができました。

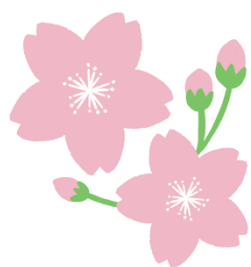
マラソン後は桜祭りに行きました。私たちの戦闘力に驚いて曇が逃げ出して、太陽が顔を覗かしてくれました。それが完走を祝福して晴れてくれたのかもしれない！各々で美味しい屋台飯を食べながら、綺麗な桜を見て春を満喫していました。

帰る頃にはみんなの戦闘力が下がり曇り空になってしまいました。私も疲れが出てしまい、帰りの電車は眠りの世界に落ちそうになりましたが、無事に自宅へ到着しました。

マラソンはすごく疲れましたが、みんなのハートに熱い思い出が焼き付いたと思います。

これからも「いぶきカフェ」のメンバーは、どんな強敵(難題)にも挑んでいきます。皆さんの応援が私たちの力になります。皆さん、私たちを見守ってください。

みうら だいすけ
三浦 大輔



赤塚駅エレベーター完成!



待ちに待った赤塚駅上りホームのエレベーターが完成しました!

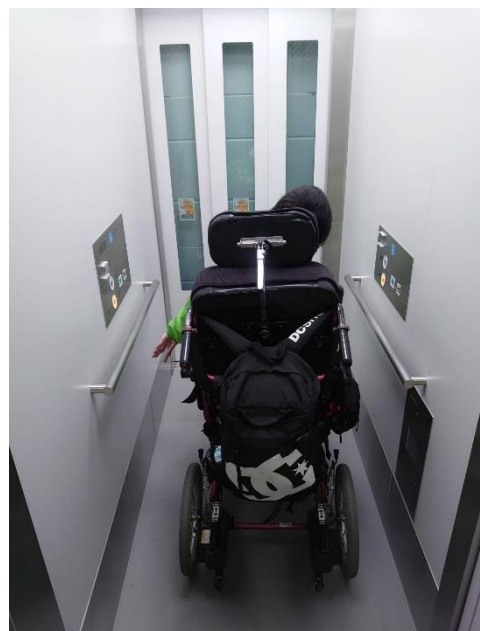
去年の5月27日から今年の3月14日までエレベーターが利用できず、エレベーターが完成する前は昇降機を使

って階段を降りるか、下りの水戸駅までわざわざ行かなくてはいけなかったもので、不便でした。工事する前のエレベーターは車椅子1台とヘルパー1人でギリギリ乗れるスペースしかなかったのですが、新しく出来たエレベーターは車椅子1台と人が2人は入れるスペースがあり、すごく楽に入ることが出来ます。

今まで私は事務所から自宅に帰るときは、反対方向の水戸駅まで行って乗り換えをしてから友部駅まで帰っていたので、17時に事務所を出ないと家に着くのがギリギリになってしまい不便でした。エレベーターが完成してからは、赤塚駅から友部駅まで行けるようになったので時間を気にせず事務所に居ることが出来るので、すごく良かったと思います。体の不自由な人もベビーカーを利用している人達も便利になったと思います。これからどんどん、エレベーターを利用出来る駅が増えるといいなと思います。

赤塚駅にエレベーターが完成したので皆さん楽にスーパーといろはの事務所に来ることが出来るので、どんどんいろはに顔を出してくれると嬉しいです。

しいな まさゆき
椎名 真之



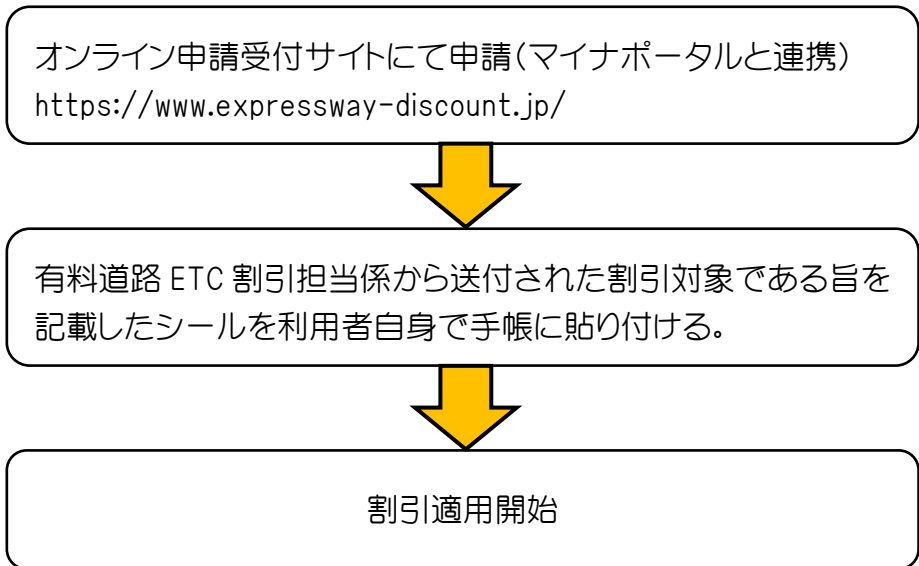
有料道路の障害者割引制度見直し

3月から有料道路の障害者割引制度が見直されました。これまでは
事前登録された自家用車に限り割引が適用され、通行料金の50%が
割引かれていました。見直し後は、新たに親族、知人の自家用車や
車検時の代車など事前登録していない車も割引の対象になります。
また、タクシー、レンタカー、福祉車両等を利用する場合でも、障害者
手帳等を確認することで割引の対象になります。事前登録のない車
を利用する場合、料金所において係員が障害者手帳の記載事項等を
確認します。

この見直しにより、自家用車を持たない障害者もこの割引を利用す
ることができるようになりますが、事前に市区町村に割引の利用申請
を行う必要があります。この申請の仕方について、これまでは市区
町村の福祉窓口に出向いて申請をする必要がありました。しかし見直
し後は福祉担当窓口だけでなく、オンライン申請によって窓口に出向く
ことなく申請することが可能になりました。詳しくは高速道路会社のホ
ームページをご覧ください。

やぎ きょうた
八木 郷太

【オンライン申請の流れ】



当事者コラム

こんにちは。鈴木克己といいます。私はアレキサンダー病という病気を2016年頃診断されました。アレキサンダー病は難病に指定されている病気です。国内では約50人程しかいない珍しい病気でもあります。手足の筋力が低下してしまい、普段はベッドで過ごしています。それと今は呼吸器をつけています。コミュニケーションは文字盤を使いヘルパーの皆さんと会話しています。

診断される前は、小学校や中学校の教師を約30年程していました。中学校では英語を担当し教えていました。当時海外にもよく旅行に行っていて、アメリカ・中国・ドイツ・イギリス・フランス・イタリアなどに旅行に行っていました。とてもいい思い出です。

そのころからの趣味として、車、特に外車が大好きです。最初に買った車もフォルクスワーゲンのゴルフ。その次はシトロエンを2台。ポルシェ。SAAB。プジョーと6台乗ってきました。読んでいる方で外車好きの方がいましたら是非仲良くしてください。モーターショーも一緒に行ってくれる方も募集中です(笑)

最近、外に出る機会が増えてきたので、これからは少しずつ外出の回数を増やして行きたいです。サッカー観戦も好きで、応援しているチームは鹿島アントラーズ。近々スタジアムに観戦しに行ってきます。こちらにも一緒に観戦しに行ってくれる方募集中です(笑)

コロナも落ち着き、いろいろのイベントも色々増えてきたので参加するのを楽しみにしています。皆さんよろしくお祈いします!!



会員募集のご案内

CILいろはの理念や活動にご賛同・ご協力していただける方を募集しております！！

CILいろはの活動は、会員ひとりひとりの会費によって支えられています。

◆ 利用会員

入会金 1,000 円、年会費 2,000 円
本会のサービスを利用する会員です。

◆ 介助会員(有償介助登録 or ボランティア登録)

<一般> 入会金 1,000 円、年会費 2,000 円
<学生> 入会金 1,000 円、年会費 2,000 円

本会の趣旨に賛同し、介助者として団体に登録していただき、具体的に活動に関わっていただける会員です。

◆ 賛助会員

<個人> 入会金 1,000 円、年会費 5,000 円
<団体> 入会金 1,000 円、年会費 10,000 円

本会の趣旨に賛同し、金銭的な援助をしてくださる会員です。

※会員には、活動・講座・イベントのお知らせ等の会報をお送りする予定です！詳細はお問い合わせください。



SSKW いろはに通信

発行所

〒157-0073

東京都世田谷区砧6丁目26番21号

特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会

編集人

〒311-4141

茨城県水戸市赤塚1-1970-5

KTMビル 1-B

CILいろは

定価 100 円

CILいろは

受付時間：月曜日～金曜日

10:00～17:00

〒311-4141 茨城県水戸市赤塚
1-1970-5 KTMビル 1-B

TEL: 029-252-8486

FAX: 029-252-8487

E-Mail: info@cil-iroha.com